有限会社長岡精密様より
「ロゴキューブN」を寄贈していただきました！

令和5年3月10日（金）、有限会社長岡精密様（古川支店取引先以下、「同社」という。）より、当金庫ロゴや「まさむね信ちゃん」等をあしらったアルミ彫刻置物「ロゴキューブN」を寄贈していただきました。

この「ロゴキューブN」は、外枠と中の立方体を別々に作ってはめ込んだものではなく、ひとつの立方体から作り上げるという同社の技術が光る代物です。詳しくは、次ページの同社からのメッセージをご覧ください。

有限会社長岡精密様、本当にありがとうございました！！

有限会社長岡精密 久次専務（左）と
当金庫 菅原理事長（右）

寄贈していただいた
「ロゴキューブN」は
当金庫理事長室に
展示しております！

宮城第一信用金庫

～有限会社長岡精密様からのメッセージ～

自動車、家電、薬品・家庭用品、衣料品、住宅建材、加工食品…、私たちの身の回りの「モノ」のほとんどが国内外の工場で作られており、工場内では「モノ」を作る機械が日夜動いています。私たち㈲長岡精密は、この工場の中で「『モノ』を作る機械」のパーツを30年以上作っています。「マシニングセンタ（歯医者さんで使われているドリルのような製造機械）」を主に使用し、アルミなどの金属素材を削ることで、お客様のオーダー通りの形状の機械部品を作って企業様に販売していました（BtoB）。

2020年5月、当社ではみやしんさんから融資を受け「高性能CADCAM」を導入し、図面設計と製造機械（当社ではマシニングセンタ）支援がよりスムーズにできるようになりました。特に大きな変化としては、グラフィックデザインに用いられるPCソフト「イラストレーター」で作ったデザインからもファイル変換することにより加工に応用できるようになったことです。

今回、みやしんさんのロゴとまさむね信ちゃんのデータを提供していただき、アルミ彫刻置物「ロゴキューブN」を制作しました。これは、外枠と中の立方体を別々に作ってはめ込んだものではありません。ひとつの立方体6面各面から円形に削り込み、中に立方体を作ります。中の立方体が落ちる寸前でロゴなどを彫刻したあと、ハンマーで優しくコツンと叩くと中の立方体が外枠と離れます。最後に、協力会社にて金色の表面加工を施し、完成です。

当社では、この「ロゴキューブN」をきっかけとして、「消費者様への製品直接提供（BtoC）」分野へ着手したいと考えています。データを提供していただければ、お客様のお望みのデザインを形にします。
ぜひみやしんさんを通じてお問い合わせください。

様々なサイズでお作りできます！

～企業情報～
有限会社長岡精密
代表取締役社長　久次　昌樹
住所：大崎市古川小野字宿71－1
電話番号：0229－25－8485